

## 東大阪ツーリズム振興機構 平成 30 年度事業計画（案）

### 1. モノづくり観光の推進

#### ① モノづくり観光の団体旅行誘致推進業務

国内外のモノづくり研修・観光ツアーの受入れ実施

#### ② 受入企業の拡大

受入企業増加に向けた媒体制作、P R の実施

#### ③ モノづくり関連高付加価値プログラム造成

元気な町工場の経営者を巡るプログラム、モノづくりで極めた心を学ぶプログラムツアーなど。

#### ④ お土産開発業務

一定の成果を得るべく、引き続きクラウドファンディングでのお土産品開発を進め、販路開拓を継続する。

#### ⑤ モノづくり観光展開の拡大に向けた調査

少人数向け体験コンテンツの開発と仕組みづくり等のための調査を実施。

### 2. ラグビー（スポーツ）観光の推進

#### ① ラグビーワールドカップ 2019 のイベントを開催

平成 30 年度に想定されている花園ラグビー場の柿落しの時期に合わせて、1 年前のイベントとしてにぎわいを創出し集客につながる体験プログラムイベントやスタンプラリーイベントを開催。ラグビーワールドカップ 2019 の取り組みに反映させていく。

#### ② 良質な民泊の拡大に向けた取組み

地域の経済効果と直結する良質な民泊の拡大を目指して、啓発や導入支援セミナーなどプロモーションの実施並びに関連事業者のネットワーク形成を進める。

#### ③ H29 年度フラッグシップモデル事業の成果を踏まえての展開

スポーツを手段として人が集まるエリアを構築していくため、国のフラッグシップモデル事業の重点支援を活用してスポーツによるまちづくりを進めていく。

### 3. 文化・下町観光の推進

#### ① 体験プログラムの開発および支援

地域事業者が案内人となり進める体験プログラムを専門家のサポートにより造成し、併せてプロモーションを展開していく。複数のプログラムを有機的に関連づけ(一社)東大阪ツーリズム振興機構が中心となって推進する新しい地域回遊型体験プログラムを構築する。体験参加者を顧客として継続的に情報を発信していく、リピーターの確保につなげていく。

## ② 多言語ガイド及びサポートの人材育成

地域を案内しておもてなしができるガイドの育成や、ボランティアの育成に向けたセミナーやフィールドワークを開催し、修了者にはイベント等の参画を呼び掛けて実践の場をつくっていく。

## 4. 観光を強力に遂行するための取り組み

### ① ホームページおよびまち歩きポータルサイトの運営並びにプロモーション業務

ホームページ及びまち歩きポータルサイトの情報更新および管理を行うとともに、多言語機能やコンテンツを充実させていく。また、市内外に向けて情報発信媒体を制作していく。

### ② マーケティング調査

本市の来訪者の実態調査と更なる呼び込みに向けた展開を図るため、来訪者に関するデータの収集を図り、事業施策の推進のための PDCA に活かしていく。

### ③ 大阪観光局連携事業

大阪観光局と協働で PR 活動を強化する。特にインバウンド等の本市への呼び込みに関して、効果的に連携を図っていく。

### ④ 会議開催費

推進協議会を開催し、地域内外の関係者や有識者から意見をいただいたり、連携による取り組みを効果的に進めていく。